

## **水痘(水ぼうそう)**

### **●水痘(水ぼうそう)はどんな病気？**

- ✓ 水痘・带状疱疹ウイルスによる感染症で冬から初夏に流行しますが、年間を通じて患者が発生します。
- ✓ 患者は小児に多く、9歳以下での発症が90%以上とされています。
- ✓ 感染症法では定点把握対象の5類感染症に分類され、一部の小児医療機関が届出基準に基づいて診断した場合、保健所に届出がされることになっています。
- ✓ 学校保健安全法では、全ての発疹が痂皮化(かさぶた)するまで、出席停止となります。ただし、学校医やかかりつけ医の判断で、登校可能な場合や出席停止が延長される場合もあります。

### **●どんな症状があるの？**

- ✓ 潜伏期間は2週間程度(10～21日)で、かゆみを伴う発疹が頭皮、次いで体や手足に現れ、全身に広がります。発疹は紅斑(赤み)から始まり丘疹(ふくれ)、水疱(水ぶくれ)を経て最後は痂皮化(かさぶた)します。その他、倦怠感、発熱が2～3日続きます。  
⇒このような症状が現れたら水痘を疑い、早めに医療機関を受診しましょう。  
※受診をする前に医療機関へ連絡をして症状などを伝えてください。
- ✓ 小児の重症例は熱性けいれん、肺炎、気管支炎等の合併によるものです。
- ✓ 成人ではより重症になり、合併症の頻度も高いので注意が必要です。

### **●どうやって感染するの？**

- ✓ 水痘は感染力がつよく、感染経路は空気感染・飛沫感染(患者の唾液や鼻汁がくしゃみや咳で飛び散り、吸い込むことで感染)・接触感染(患者の手や触ったものを介して、口に入れたり鼻を触ったりすることで感染)です。

### **●予防方法や対処方法は？**

- ✓ ワクチン接種が予防に有効です。
- ✓ 感染のおそれがないと診断されるまでは、人との接触を出来るだけ避けることが大切です。
- ✓ 発疹をかいて皮膚を傷つけないよう、手を清潔にして爪を短くしましょう。
- ✓ お風呂で体を温めるとかゆみが強くなるので、シャワーがおすすめです。